

授業科目	基礎看護学技術Ⅲ			時間数	30
学 科	看護学科	学 年	1	単位数	1
担当講師	大田 智子	取得資格	看護師		
		実務経験	有	・ 無	経験年数
授業内容	・与薬に関する基礎知識と実際 ・診療の目的と看護の役割 ・検査介助に関する基礎知識 ・輸血の基礎知識と看護の役割 ・罨法の効果と適応 ・穿刺の基礎知識と看護の役割				
到達目標	診療、治療過程に伴う看護技術を習得する。				

授業計画

No	授 業 内 容
1	与薬に関する基礎知識(薬事法と薬物管理、投薬経路)
2	経口与薬(内服、口腔内与薬)、吸入、点眼、点鼻の基礎知識と実際
3	経皮的与薬、直腸内与薬の基礎知識と実際、注射の実施方法(薬液の吸い上げ、皮下・皮内注射: DVD)
4	注射の実施方法(薬液の吸い上げ、静脈内注射、点滴静脈内注射: 演習)
5	注射の実施方法(筋肉内注射: 演習)
6	筋肉内注射(技術試験)
7	診察の目的と看護の役割、検査介助に関する基礎知識
8	検体の採取と取扱い(尿検査、24時間蓄尿法、早朝尿、尿細菌検査)
9	検体の採取と取扱い(便検査、採便法、蟯虫卵検査、喀痰検査、血液検査: DVDを含む)
10	検体の採取と取扱い(血液検査: 演習)
11	輸血の目的と看護師の役割、輸血の基礎知識と実際
12	罨法の効果と適応、罨法の方法(氷枕、氷嚢、湯たんぽ)
13	罨法の方法(氷枕、湯たんぽ: 演習、 氷嚢: デモスト)
14	穿刺の意義と看護師の役割、穿刺の基礎知識、穿刺の援助(胸腔穿刺)
15	穿刺の援助(腹腔穿刺、腰椎穿刺、骨髄穿刺)

テキスト 参考書等	系統看護学講座 専門③ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学 [3] 医学書院 参考文献: 基礎・臨床看護技術 医学書院 根拠がわかる基礎看護技術 メヂカルフレンド社 新体系看護学全書12 基礎看護学③
成績評価及び 単位認定の方法 履修上の留意点	筆記試験・実技試験(筋肉内注射)・レポート・出席認定

